

ARCHIV
FÜR
JAPANISCHE CHIRURGIE

XXII. BAND, 1. HEFT, 1. JAN. 1953.

日本外科寶函

第22卷 第1號

昭和28年1月1日發行

目次

綜説

外科に於けるヒステリー.....荒木千里 (1)

原著

痛覚に関する實驗的研究(2).....大場一誠 (7)

骨、關節結核症に於ける肝臟機能に就て、特に手術の影響(2).....手島宰三 (19)

保存血輸血の腎臟機能に及ぼす影響.....
松木軍太 (30)
横山育三

症例報告

リチャード氏病ではなく椎間軟骨ヘルニアであつた一例.....
森山元一 (40)
横田友二

全身性轉移を來した食道扁平上皮癌の一例.....木下總一郎 (44)

京都外科集談会抄録

INOKO-ITO-VEREIN
CHIRURGISCHE UNIVERSITÄTSKLINIK
KYOTO JAPAN

京都大学医学部外科学教室内

日本外科寶函編輯室

(Arch. Jap. Chir.)

品質を誇る

武田のペニシリン

複合油性...40万単位 複合水性...40万単位(注射用蒸留水付)

【特長】 ① 高単位の組織内濃度を得 ② 有効濃度が長時間持続し、1日1回で充分

油性 G...30万単位(注射筒入) 300万単位(瓶入) 水性 G...30万単位(注射用蒸留水付)

結晶 G...10万単位・20万単位 結晶...10万単位・20万単位

錠劑...25万単位(2錠入) 10万単位(2錠・6錠入) 軟膏...5g(5万単位) チューブ入

大阪市東区道修町 武田薬品工業株式会社 東京・札幌・福岡・名古屋・仙台

CP18

臨床的有用性に於いて卓抜せる

日本薬局方

サルファダイアジン

テラジアジン

- 1) 抗菌力の範囲は最も廣く、治療領域が極めて廣汎
- 2) 他のサ劑よりも所要投與量は少く、急速に高い血中濃度を得る
- 3) 体内組織は勿論、脳液中への浸透は特記すべきものあり
- 4) 副作用は殆んど無く、尿中にも充分な溶解度を有す
- 5) 價格低廉、用費も他のサ劑に比し少く患者に対する經濟的負擔は軽く、十分な安全な治療を行ひ得る



第一製薬
東京日本橋

注 10% 2cc 5cc 10cc 各 10管 50管 末 100瓦 500瓦 錠 100錠 500錠

外科領域の手術時に...

確実に安全域の広い無痛法

前麻酔・催眠劑

新発売



RAVONA

静脈注射全身麻酔劑



RAVONAL

本劑は経口的投与で有効な Pentobarbital Calcium (米 国 N・N・R・収載)で、主麻酔 の円滑な導入と持量を計り、 アモバルビタールの如き興奮 性なく、術後まで長く作用を 残さない理想的な前麻酔劑で ある。また吸収迅速で、睡眠 深度が深いため就眠、鎮痛劑 としても賞用される。 ラボナ(1錠=0.05瓦)50錠 ラボナル(0.3、.5瓦)各5管

製造発売元 田邊薬製株式会社 大阪道修町

正 誤 表

頁	誤	正	頁	誤	正
31頁6行目	lrwer	<u>l</u> ower	32頁18行目	tho e	tho <u>s</u> e
31頁7行目	imme sed	imm <u>e</u> sed	32頁19行目	abd minal	abd <u>o</u> minal
31頁7行目	dain	<u>p</u> ain	32頁19行目	(2	(<u>2</u>)
31頁11行目	compare	comp <u>a</u> red	32頁22行目	inne vated	inn <u>e</u> rved
31頁28行目	substa ces	subst <u>a</u> nces	32頁25行目	pai	pa <u>i</u> n
31頁29行目	harbly	hard <u>l</u> y	32頁26行目	01%	0. <u>1</u> %
31頁32行目	hese	<u>t</u> hese	32頁30行目	ulce s	ulc <u>e</u> rs
32頁1行目	th re	th <u>e</u> re	32頁34行目	chronie	ch <u>o</u> ronic
32頁12行目	stomach	stomach <u>y</u>	32頁35行目	T erefore	Th <u>e</u> refore
32頁17行目	re ults	res <u>u</u> lts	32頁35行目	recur ence	recurr <u>e</u> nce
32頁18行目	vi cus	vis <u>u</u> cus			

投稿規定

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する。
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する。
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。
- 原著論文, 綜説, 臨床400字詰40枚以内 (図表共)
- 症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内 (図表共)
- 原稿の当編輯室へ到着した日附を受付日とする。
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際「」は不要。
- 数量の単位は下記の例による
- 例, m, cm, mm, cc, Kg, g, mg, °C, μ , %, pH, 等
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入されたい。
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事。
- 引用文献は篇末に集め, 次の例に準じて記載する。

(氏名)

(表題)

Beatson, G. T. On the Treatment of Inoperable
(雑誌名)(巻)

Case of Carcinoma. of the Mamma. Lancet, 2,
(頁)(年代)

104, 1896

三宅 儀 副腎皮質ホルモンの測定と臨床 最新医学 6, 765, 昭26. 9.

- 掲載料は当分の間実費とし概算前払いとする (1頁1,000円但原著以外のものに就ては3頁までは無料とし3頁を超えた分に対しては原著と同じ取扱いとする。この費用の中には図表・写真版等の費用は含まない)
- 特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は右の一割増とする。
- 執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に特に附言せられたい。10部までは無代進呈し, それ以上は実費を申し受ける。
- 原稿は書当郵便で下記に送られたい。

京都市左京区聖護院川原町五三

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

購読規定 年6冊発行 予約購読料 ¥.600 (送料不要) 但本號一部頒価 ¥200. 送料¥24.

昭和28年2月25日印刷

昭和28年3月1日発行

編輯兼發行者

京都市左京區聖護院中町四

中 田 寛 治

印刷者

京都市下京區油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印刷所

京都市下京區油小路松原上ル

松崎印刷株式会社

京都大学医学部外科学教室

発行所

日本外科寶函編輯室

代表者 荒木千里

(猪子・伊藤両教授記念会)

(振替口座京都3691番)

外科宝函第22巻，第2号に原著掲越済

(H) 胃液の細胞学的診断（殊に癌細胞）に就て

杉本 雄三

29例の胃癌患者の胃液より76%に癌細胞を検出したが噴門癌は検出率100%なのに反して幽門狭窄のあるものは低い。組織学的に印環細胞癌→膠様癌型の癌細胞は他のものより胞体が広く、液泡を作る。骰子状癌のものは、細胞全体がしつかりして、単純癌(肉腫様癌)のは胞体が狭く全体として稍小さい。然し尚幾

多の疑問がある。鑑別を要するものは(1)胃潰瘍の胃上皮細胞(2)呼吸器、食道よりの細胞(3)植物細胞(4)単球であるが何れも悪性徴候がないので鑑別に困難でない。然し尚箇々に追求すべき問題がある。2例の食道癌より癌細胞を検出し、1例の特異性食道拡張症の患者を誤診した。

本法は胃潰瘍の癌化の点に将来利用さるべきであり、それには尚幾多の難関を知らねばならないと考えている。然し反面癌細胞の発見を考慮に入れずに細胞学的に胃液を検査し、体系付けることも無意義でないと考えらる。

編輯後記

本号は編輯者が不慣れのため発行が少々遅れた。是が非でも発行期日は厳守すると云うのが始めからの方針だったことゝ誠に申訳けない。併し、幸いに各方面からの原稿が集まつて内容が立派なものになつたのは嬉しい。寄せられた原稿を早く発表すると云うことも一つの特徴として進む積りであるから、今後もどしどし寄稿していただくよう御願する。

本誌が国内で広く読まれて欲しいのは勿論であるが、同時に外人にも読ませたいので、その方向に鋭意努力して居る。それで英文原著も載きたいし、英文抄録も具体的な内容が判るように少し詳しい方が宜いのではないかと思う。外人に読んで貰うため外国語で書くなどと云う、ことは余り愉快なことでは無いが日本

語が普及して居ない以上、何とも致し方がない。言葉は悪いが売り込みには或る程度のサービスが附き物だろう。研究者たるもの、会話は二の次としても、先ず英文で論文を書くのを億劫がらないことが必要ではなからうか。

図表の挿入箇所その他について御希望があれば、原稿にその点を明らかにしておいて載きたい。大体のことは此方で判断してやつて居るが、校正刷になつてから申し出られると組替えなどで思わぬ手間を取ることがある。

隨筆、消息欄等を設けよとの声も聞くが、純學術雑誌と云う建前から、此れは今暫く宿題にしておきたい。本誌の編輯方針に關する御意見を多数聞かせていたゞけると有難たい。(星野 列記)

昭和28年4月25日印刷

昭和28年5月1日發行

編輯兼發行者

京都市左京區聖護院中町四

中 田 寛 治

印刷者

京都市下京區油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印刷所

京都市下京區油小路松原上ル

松崎印刷株式会社

京都大学医学部外科学教室

發行所

日本外科寶函編輯室

代表者 荒木千里

(猪子・伊藤両教授記念会)

(振替口座京都3691番)

投稿規定

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する。
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する。
- 原稿の長さはおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。
原著論文, 綜説, 臨床400字詰40枚以内 (図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内 (図表共)
- 原稿の当編輯室へ到着した日附を受付日とする。
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際「」は不要。
- 数量の単位は下記の例による
例, m, cm, mm, cc, Kg, g, mg, °C, μ,
%, pH, 等
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い。
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事。

- 引用文献は篇末に集め, 次の例に準じて記載する。
(氏名) (表題)
Beatson, G. T, On the Treatment of Inoperable
(雑誌名) (巻)
Case of Carcinoma of the Mamma. Lancet, 2,
(頁) (年代)
104, 1896
三宅 儀 副腎皮質ホルモンの測定と臨床 最新医学 6, 765, 昭26. 9.
- 掲載料は当分の間実費とし概算前払いとする。1頁1,000円但原著以外のものに就ては3頁までは無料とし3頁を超えた分に対しては原著と同じ取扱とする。この費用中には図表写真版等の費用は含まない。
- 特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は上記1割増とする。
- 執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に特に附言せられたい。10部までは無代進呈し, それ以上は実費を申し受ける。
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい。
京都市左京区聖護院川原町五三
京都大学医学部附属病院外科学教室内
日本外科宝函編輯室宛

昭和28年 6月25日印刷
昭和28年 7月1日発行

編輯兼發行者 京都市左京區聖護院川原町 荒 木 千 里

印 刷 者 京都市下京區油小路松原上ル 松 崎 秀 雄

印 刷 所 京都市下京區油小路松原上ル 松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

發行所

日本外科寶函編輯室
代表者 荒 木 千 里
(猪子・伊藤兩教授記念会)
(振替口座京都3691番)

投稿規定

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する。
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する。
- 原稿の長さはおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。
原著論文, 総説, 臨床400字語40枚以内 (図表共)
症例報告, 研究速報, 400字語15枚以内 (図表共)
- 原稿の当編輯室へ到着した日附を受付日とする。
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際「」は不要。
- 数量の単位は下記の例による
例, m, cm, mm, cc, Kg, g, mg, °C, μ,
%, pH, 等
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い。
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事。
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附

し本文中には挿入箇所のみ指定する事。

- 引用文献は篇末に集め, 次の例に準じて記載する。
(氏名) (表題)
Beatson, G. T., On the Treatment of Inoperable
(雑誌名) (巻)
Case of Carcinoma of the Mamma. Lancet, 2,
(頁) (年代)
104, 1896
三宅 儀, 副腎皮質ホルモンの測定と臨床 最新医学 6, 765, 昭26. 9.
- 掲載料は当分の間実費とし概算前払いとする。1頁1,000円但原著以外のものに就ては3頁までは無料とし3頁を超えた分に対しては原著と同じ取扱とする。この費用中には図表写真版等の費用は含まない。
- 特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は上記1割増とする。
- 執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に特に附言せられたい。10部までは無代進呈し, それ以上は実費を申し受ける。
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい。
京都市左京区聖護院川原町五三
京都大学医学部附属病院外科学教室内
日本外科宝函編輯室宛

昭和28年 8月25日印刷
昭和28年 9月1日発行

京都市左京区聖護院川原町
編輯兼發行者 荒 木 千 里
京都市下京区油小路松原上ル
印 刷 者 松 崎 秀 雄
京都市下京区油小路松原上ル
印 刷 所 松 崎 印 刷 株 式 会 社
京都大学医学部外科学教室

発行所

日本外科寶函編輯室
代表者 荒 木 千 里
(猪子・伊藤両教授記念会)
(振替口座京都3691番)



投稿規定

○本誌は毎年1月、3月、5月、7月、9月及び11月の1日に発行する。(年間6冊)

○本誌予約購読者の原稿を掲載する。

○予約購読料は年極1,000円(送料を含む)とし、分売は1冊200円とする。

○原稿の長さはおよそ下記の限度とし、和文原著には欧文表題、欧文抄録、欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。

原著論文、総説、臨床400字詰40枚以内(図表共)
症例報告、研究速報、400字詰15枚以内(図表共)

○原稿の当編輯室へ到着した日附を受付日とする。

○原稿の用語中、固有名詞はすべて固有の文字を、又数字はすべて算用数字を使用し、日本語化した外国語は片かなでかく事。この際「」は不要。

○数量の単位は下記の例による

例, m, cm, mm, cc, Kg, g, mg, °C, μ,
%, pH, 等

○原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。

○欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い

○挿画、曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で消書し挿入位置を原稿に記入する事。

○図、表、写真等はすべて別紙に記入、若しくは添付し本文中には挿入箇所のみ指定する事。

○引用文献は篇末に集め、次の例に準じて記載する。

(氏名) (表題)
Beatson, G. T., On the Treatment of Inoperable
(雑誌名)(巻)
Case of Carcinoma of the Mamma. Lancet, 2,
(頁)(年代)
104, 1896

三宅 儀, 副腎皮質ホルモンの測定と臨床 最新医学 6, 765, 昭26. 9.

○掲載料は当分の間実費とし概算前払いとする。1頁1,000円但原著以外のものに就ては3頁までは無料とし3頁を超えた分に対しては原著と同じ取扱とする。この費用中には図表写真版等の費用は含まない。

○特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は上記1割増とする。

○執筆者に於て別刷希望の方は、寄稿と同時に特に附言せられたい。10部までは無代進呈し、それ以上は実費を申し受ける。

○原稿は書留郵便で下記に送られたい。

京都市左京区聖護院川原町五三

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

昭和28年10月25日印刷

昭和28年11月1日発行

編輯兼發行者

京都市左京区聖護院川原町

荒 木 千 里

印 刷 者

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印 刷 所

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

發 行 所

日 本 外 科 寶 函 編 輯 室

代 表 者

荒 木 千 里

(猪子・伊藤両教授記念会)

(振替口座京都3691番)

・ 印 刷 と 製 本 ・

松 崎 印 刷 株 式 會 社

京 都 市 下 京 区 油 小 路 通 松 原 上 ル
電 話 下 (5) 4 7 1 7 ・ 4 7 6 4 番
振 替 口 座 京 都 1 8 7 4 7 番

事物索引

A

アクロバレステジア	54
悪性腫瘍 (淋巴液)	55
悪性胎性混合腫瘍	57
アナフィラシキ	216
アレルギー	21-14, 169

B

B. C. G.	321
B. E. S. (Balanced Electrolyte Sloution)	542
ばね肩	21-78
ビタミンC	529
バリダーゼトリプター	172
膀胱破裂	164, 290
ブルンベルグ氏症候	53
ブロムサルファレイン法	21-50, 21-53
病巣廓清術	143, 509

C

直腸癌	300
直腸狭窄	175
直腸切断	166
腸炎	388
腸重積症	166, 167, 170
腸閉塞	49, 166, 411
腸狭窄	168
腸骨淋巴腺結核	700
腸捻転	176
腸穿孔	21-89, 166, 170
知覚麻痺	169, 410
蜘蛛膜炎	169, 625
CO ₂	163
聴力障碍	21-99
超生体染色	525
虫垂炎	53, 163, 172
虫垂癌	672

D

大動脈径塞	53
-------	----

大網嚢腫	164
電撃	458
電気泳動法	54

E

円柱上皮癌	172
エンドテリオーム (胸壁)	54
延髄	458
エルブ氏麻痺	300
エストローゲン	410

F

不動性萎縮筋	697
腹部腫瘍	168
腹部外傷	170
腹壁神経繊維腫	172
腹腔内細胞	701
腹腔内癒着防止	310
副腎皮質ホルモン	529
副角妊娠破裂	569
噴門癌	300
封入細胞	410
封入体	173

G

外反手	52
眼球運動障碍	49
顔面痙攣症チツク	52
外科的結核症	50
五十肩	163
グラウイツツ氏腫瘍	164
グリオブラストーマ	614

H

肺壞疽	171
肺ゴム腫	411
肺小葉	105
肺葉切除	321
肺臓癌	571
肺臓免疫	321, 575

半陰陽	166
破傷風	1, 67
閉鎖脱臼	172
閉鎖循環麻醉	410
ヘパトーム	412
ヘルペス	165
脾動脈結核	412
泌尿器結核	172, 401
ヒステリー (外科に於る)	1
ヒステリー性関節拘縮	174
皮様嚢腫	84, 159, 175
包含細胞	175
保存血輸血	31

I

胃 癌	172
胃癌転移	165
胃全剔出	167
胃下垂	164
胃潰瘍	55
胃ポリープ	700
胃石	163
イルガピリン	173

J

痔 核	55
人工気胸	105
腎移植	168
腎水腫	165, 300
腎石症	174
腎臓機能	31, 410
自律神経	111, 169
上顎癌	410
上膊神経麻痺	635
静脈瘤	169
縦隔洞腫瘍	170
十二指腸穿孔	170
十二指腸憩室	175

K

廻腸炎	171, 569, 700
潰瘍性大腸炎	556

化骨性脊髄膜肥厚	171
感電死 (脳)	609
環状細胞浸潤	21-29
寒性膿	21-98
関節鼠	299
関節結核	533
関節ロイマチス	173
肝腸吻合	174
肝臓癌	163, 164
肝臓機能	21-47, 19, 163
カリウム欠乏症	168
仮性嚢腫	301
下肢弛緩性麻痺	300
下肢瘻道	170
下垂体副腎機能	168
カウザルギー	166
頸部癌	163
頸動脈球剔出	21-43
経静脈性脂肪輸入	21-1, 169, 410
結核性膿胸	50
血管腫	299, 700
血清コレステリン値	410
血清アミラーゼ	346, 410
血 栓	300
血中プロトロンビン	50
血糖値	140
血友病	57
腱紡錘	269
ケロイド	700
気管支系	105
気管枝癌	691
気管支異物摘出	21-95
筋緊張度	276, 374
基底細胞癌	551
項中隔限局性石灰症	164
股関節改造術	569
肛門狭窄	55
混合腫瘍	56
昏 迷	164
昏睡穿刺	410
コンテーパーン療法	50
骨盤切除	569
骨盤骨折	396

骨関節結核	21-47, 21-58, 21-96, 21-97, 19, 53, 163, 169
骨脱灰法	54
骨格筋	303, 355, 406, 480
骨髓巨態細胞	171
孤在性外骨腫	175, 295
空洞切除	301
クローン氏病	382
強直性脊椎関節症	56
求心性二重神経支配	445

M

マイアネシン	164
マンソン氏条虫	701
マリアミン	21-95
マルキー変性	171
麻酔	216
メニンゴケール	164
ミクリツツ氏症候群	55
ミリガン氏法	172
網状織腫	21-90

N

ナイトロミン	168, 172, 411, 700
ナイトロゼンマスタード	53, 164
内臓倒錯症	163, 570
軟骨腫	175
粘液腫	615
肉芽腫	285, 410, 176
ノイリノーム	52
脳波	172
脳皮質障碍	124, 169
脳浮腫	169
脳下垂体移植	163
脳下垂体機能	170
脳膜炎	21-29
脳膜脱	175
脳膿瘍	21-14, 570
膿瘍蛋白質	296
尿崩症	163
尿路結石	167
乳嚢腫	171

O

横隔膜弛緩症	55
オスグッド・シュラツテル氏病	52
オーレオマイシン	569, 700

P

ピネアローマ	147
ブノイマトケール	173

R

癩	169
卵巣出血	569
レイノー氏病	568
レックリングハウゼン氏病	173
Rh ₀ 因子	192, 410
リチャード氏病	40, 167
離断性骨軟骨炎	680
淋巴液	55
淋巴管腫	166
流注膿瘍	700

S

細胞密度	173
細網肉腫	163, 164, 169, 170, 174
生体染色	299, 525
石灰腎	56
石胎	168
脊柱損傷	91, 335, 472
背髄	458
脊髄硬膜下急性膿瘍	21-99
脊髄神経節	458
仙腸関節結核	143
線維性骨炎	172
先天性股脱	410
尺骨神経麻痺	172
小腸腫瘍	21-99
消化吸収能力	410, 500
松果体附近組織	411
食道拡張症	491, 569
食道扁平上皮癌	44, 169
植皮	49, 155
シヨツク	175, 607

小児麻痺	169, 415
手術的侵襲	48, 168
手術後の食餌	662
脂肪肝	410
脂肪輸入	21-1, 77, 217
死腔	148, 301
四丘体腫瘍	49
神経類	169
神経再生	169
神経節腫	701
神経終末	169, 171, 303, 355, 406, 697
身体生殖器發育	411
シッペル病	164
失語症	169
双角子宮	700
脾臓外科	169
砂時計腫	299
スポーツ骨折	392
スポンゼル	49
ストレプトマイシン	54

T

胆道出血	676
胆汁癭	164, 172
胆石症	163, 168, 176, 570
低血糖性発作	163
停留嚢丸	55, 570

テタニー	52
テイツェ氏病	163
T. P. D.	570
糖尿病	170
痛風	21-73
椎弓切除	49, 176, 643, 654
椎間軟骨ヘルニア	40, 167, 169, 299, 546
痛覚	21-31, 7

Y

ヨード油障碍	466, 458
翼状頸	163
輸血	410
輸尿管膀胱吻合	701
輸尿管狭窄	701
遊離皮膚瓣移植	168
遊離椎間板片	687

Z

坐骨神経痛	368, 410, 568, 687
前立腺癌	176
前脊髄動脈栓塞	167
全身麻酔	124, 169
頭部肉腫	56
頭部外傷	231
頭蓋骨欠損	174
頭蓋骨移植	174

CONTENTS OF VOLUME 21

STUDIES ON THE INTRAVENOUS ADMINISTRATION OF FAT EMULSION..... Y. HIKASA et al. (1)	
DOES ALLERGY PLAY SOME ROLE IN THE DEVELOPMENT OF BRAIN ABSCESS?.....	
.....T. TOYAMA (14)	
RING-LIKE CELL INFILTRATION OF THE HIPPOCAMPUS IN MENINGITIS.....T. TOYAMA (29)	
EXPERIMENTS IN REGARD TO SENSIBILITY TO PAIN (I)K. OBA (31)	
ON THE LIVER FUNCTION IN CASES OF BONE-JOINT TUBERCULOSIS, PARTICULARLY THE	
EFFECTS FROM SURGICAL OPERATIONS (I)S. TESHIMA (47)	
CHEMICAL STUDIES OF THE PUS IN BONE-JOINT TUBERCULOSISJ. KASAI (58)	
A CASE OF GOUTS. HATTORI (73)	
A CASE OF SNAPPING SHOULDERS. TESHIMA (78)	
A CASE OF DERMOID CYST, WITH SUCCESSFUL REMOVAL IN THE ANTERIOR PART OF	
THE MEDIASTINUMT. SATO (84)	
INTESTINAL PERFORATION OCCURRING IN THE LATER STAGE OF ABDOMINAL TRAUMA.	
REPORT OF TWO CASESH. KURODA (89)	
A CASE OF RETICULOMA ORIGINATING IN TIBIAT. HAYASHI (90)	

CONTENTS OF VOLUME 22

HYSTERICAL SYMPTOMS IN SURGERY CHISATO ARAKI (1)	
EXPERIMENTS IN REGARD TO SENSIBILITY TO PAIN(II).....K. OBA (7)	
ON THE LIVER FUNCTION IN CASES OF BONE-JOINT TUBERCULOSIS, PARTICULARLY THE	
EFFECTS FROM SURGICAL OPERATIONS(II)S. TESHIMA (19)	
THE INFLUENCE OF TRANSFUSION OF THE HEMOLYZED STORED BLOOD ON THE FUNCTION	
OF THE KIDNEYG. MATSUKI, I. YOKOYAMA (30)	
ON A CASE OF SO-CALLED RICHARD'S DISEASE WITH PROTRUDED INTERVERTEBRAL DISC	
.....M. MORIYAMA, T. YOKOTA (40)	
SQUAMOUS CELL CANCER OF THE ESOPHAGUS WITH GENERALIZED METASTASIS, REPORT	
OF A CASES. KINOSHITA (44)	
THE PROBLEMS OF ABDOMINAL PAINCHUJI KIMURA (59)	
EXPERIMENTAL STUDIES OF TETANUS CONVULSIONSWATARU YOKOI (67)	
HISTOCHEMICAL STUDIES ON THE INTRAVENOUSLY INFUSED FAT EMULSION (I).....	
.....SAKAE ASADA (77)	
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE DESTRUCTION OF THE SPINE (I).....SUSUMU HATTORI (91)	
INDICATION FOR PNEUMOTHORAX AS THERAPY FOR THE PULMONARY TUBERCULOSIS IN	
THE LIGHT OF CONSTRUCTION OF BRONCHIAL SYSTEM OF LUNG-LOBULES	
.....NAOYUKI NAGASAWA et al (105)	
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE AUTONOMIC NERVOUS CHEMICAL TRANSMISSIONS.....	
.....YASUSHIGE KATSUDA (111)	
LESIONS IN THE CEREBRAL CORTEX AND GENERAL ANESTHESIAKENTARO KONDA (124)	
ON THE ADRENAL FUNCTIONS IN PULMONARY TUBERCULOSIS.....TOMOYUKI NAKATANI (132)	
ECTOPIC PINEALOMA REPORT OF THREE CASES.....NOBURU HOSHINO (145)	
DEBRIDEMENT OF TUBERCULOUS FOCUS AND TREATMENT OF DEAD CAVITY IN ILIOSACRAL	
JOINT TUBERCULOSISYOSHITO KIRITA et al (148)	
EXPERIENCE WITH LARGE FULL THICKNESS GRAFTS.....YOSHITO KIRITA et al (155)	
COMPLICATE DERMOID CYST IN THE RETROPERITONEUM REGARDED AS SPLENOMA FOR A	

LONG FAIRLY TIME REPORT OF A CASE.....	YOSHIHIRO TANABE (159)
RH ₀ FACTOR IN JAPANESE, ITS RELATION TO TRANSFUSION REACTION.....	IKUZO YOKOYAMA (179)
SPECIFIC OR UNSPECIFIC ANTIBODIES APPEARING IN THE CEREBROSPINAL FLUID IN SOME EXPERIMENTAL MENINGITIDES.....	HIROSHI SUMI (193)
A STUDY OF PROTEIN IN PUS SERUM.....	H. KUBOTA et al (206)
HISTOCHEMICAL STUDIES ON THE INTRAVENOUSLY INFUSED FAT EMULSION.....	SAKAE ASADA (217)
HEAD INJURIES—A STATISTICAL STUDY IN 399 CASES.....	TADAO OKAZAKI (231)
THE CORTICAL STIMULATION AND THE GASTROINTESTINAL MOTILITY.....	HIROHIDE ONO (251)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE TENDON-MUSCLE SPINDLE	YOSHITO KIRITA (269)
INFLUENCES OF THE TENSION UPON THE NERVOUS ELEMENTS OF SKELETAL MUSCLE (I)	EIICHI YOSHIKAWA (276)
A CASE OF A NON-SPECIFIC GRANULOMA IN THE POSTERIOR MEDIASTINUM WITH A SUCCESSFUL SURGICAL REMOVAL	SAKAE ASADA (285)
THE TRAUMATIC RUPTURE OF THE URINARY BLADDER, REPORT OF A CASE	BUNJI HAKAMADA (290)
ON A CASE OF SOLITARY EXOSTOSIS ARISING FROM ALAR SCAPULA	HIDEOMI SOMA (295)
NERVE ENDINGS IN SKELETAL MUSCLE.....	EISHI KONDO (303)
PREVENTION OF POSTOPERATIVE ADHESIONS.....	HIROSHI ASOH (310)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE LOCAL IMMUNIZATION IN THE LUNG BY BCG.....	YUZO SUGIMOTO (321)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE DESTRUCTION OF THE SPINE(II).....	SUSUMU HATTORI (335)
CHANGES IN THE VALUE OF THE SERUM AMYLASE AFTER OPERATIONS OF THE PANCREAS, ESPECIALLY TOTAL PANCREATO-DUODENECTOMY, THE CLINICAL SIGNIFICANCE OF THE SERUM AMYLASE DETERMINATION FOR THE DIAGNOSIS OF PANCREATIC DISEASE	HIROSHI UENO (346)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE NERVE ENDINGS OF THE SKELETAL MUSCLE, ESPECIALLY CONCERNING THEIR REGENERATION.....	TOSHIHARU KOTERA (355)
AN EXPERIMENTAL STUDY ON THE TREATMENT OF IDIOPATHIC NEURITIS.....	TOSHIHARU KOTERA (368)
INFLUENCES OF THE TENSION UPON THE NERVOUS ELEMENTS OF SKELETAL MUSCLE(II).....	EIICHI YOSHIKAWA (374)
AN INTESTINAL SARCOMA AFTER CROHN'S DISEASE	KIROKU KOGA (382)
A CASE OF CHRONIC REGIONAL IELITIS.....	TSUTOMU MIYAOKA (388)
TWO INTERESTING CASES OF SPORTSMEN'S BONE FRACTURES.....	JITSUTO KASAI et al (392)
ON A CASE OF FRACTURE OF PELVIS COMPLICATED BY OLD TRAUMATIC DISLOCATION OF LEFT HIP JOINT AND PSEUDARTHROSIS OF RIGHT FEMUR	YASUO YOSHIMINE (396)
AN INTERESTING CASE OF URINARY TUBERCULOSIS RESULTING FAVORABLY IN A NATURAL HEALING.....	TOSHIKUNI MASAKI (401)
ON THE NERVE ENDINGS OF SKELETAL MUSCLE IN THE HEMIPLEGIA PARALYTICA.....	EIICHI YOSHIKAWA (406)
ON THE TREATMENT OF SEQUELAE OF INFANTILE PARALYSIS AT THE FEET.....	YASUJI ARIHARA (415)
THE MECHANISM OF ACTION OF GASTRIC VAGOTOMY IN GASTRO-DUODENAL ULCER.....	TOSHIHIKO KAMEGAI (431)
A HISTOLOGICAL STUDY OF THE DUAL AFFERENT INNERVATION OF THE ESOPHAGUS OF	

THE DOG	NOBUTOSHI TANAKA (439)
HISTOLOGICAL CHANGES OF THE SPINAL GANGLIA, THE SPINAL CORD AND THE MEDULLA OBLONGATA, CAUSED BY REPEATED APPLICATION OF STRONG ELECTRIC CURRENTS	MASAHIKO HATAKOSHI (446)
EXPERIMENTAL AND CLINICAL STUDIES ON THE DISTURBANCES DUE TO MYEOLOGRAPHY WITH IODINE OIL.....	MASUTA MORI, et al (459)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE DESTRUCTION OF THE SPINE.(Ⅲ).....	SUSUMU HATTORI (472)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE HISTOLOGICAL CHANGES OF INJURED PERIPHERAL NERVES WITHIN THE SKELETAL MUSCLES.	YOSHITO. KIRITA (480)
STUDIES ON IDIOPATIC DILATATION OF ESOPHAGUS.	NOBUTOSHI TANAKA (491)
DIGESTIVE AND ABSORPTIVE FUNCTIONS OF THE GASTROINTESTINAL TRACT AFTER VARIOUS OPERATIONS OF THE PANCREAS, ESPECIALLY TOTAL PANCREATODUODENECTOMY...	KENZO HAMANO (500)
THE EXPERIMENTAL STUDIES ON THE OPERATIVE CLEANSING OF TUBERCULOUS FOCI IN BONE AND JOINT TUBERCULOSIS	HISASHI OTANI (509)
DEMONSTRATION OF THE CUTANEOUS NERVES WITH METHYLENE BLUE STAINING IN LEPROSY.....	TETSUO FUKUTA (525)
ON THE COMBINED USE OF ADRENOCORTICAL HORMONES AND VITAMINE C IN PULMONARY TUBERCULOSIS.	TOMOYUKI NAKATANI, et al (527)
AN EXPERIMENTAL STUDY ON THE METHOD OF PROMOTING TRANQUILIZATION OF PATHOLOGICAL CONDITION IN THE EARLY FLORED STAGE OF JOINT TUBERCULOSIS	HISASHI OTANI (533)
CLINICAL EXPERIENCES WITH B. E. S. (BALANCED ELECTROLYTE SOLUTION).....	HAJIME HANDA et al (542)
FIVE HERNIATED INTERVERTEBRAL DISCS OF THE CERVICAL AND DORSAL VERTEBRA.....	SUSUMU HATTORI (546)
BASALIOMA ORIGINATED IN THE ANTERIOR PART OF THE MEDIASTINUM WITH A METASTASIS IN THE RIGHT SUPRACLAVICULAR HOLLOW WITH SUCCESSFUL REMOVAL, REPORT OF A CASE	YUKIHIKO ISEDA (553)
RIGHTSIDED ULCERATIVE COLITIS. REPORT OF A CASE.....	TSUTOMU MIYAOKA (556)
BILATERAL CONGENITAL ELEVATION OF SCAPULA, ESPECIALLY A RESEARCH ON ITS CAUSE	TOSHIHARU KOTERA et al (559)
SPECIFICITY OF IMMUNIZATION IN THE LUNG	YASUMASA AOYAGI (575)
EXPERIMENTAL STUDY OF REFLEX SHOCK.....	SHIGERU IIDA (579)
HISTOLOGICAL CHANGES OF THE BRAIN IN CASE OF ELECTROCUTION	MASAHIKO HATAKOSHI (609)
GLIOBLASTOMA MULTIFORME	YUN SHANG HUANG (614)
EXPERIMENTAL STUDY ON THE PATHOGENESIS OF INTRACRANIAL ARACHNOIDITIS	HAJIME YORISHIMA (625)
CLINICAL OBSERVATION OF THE BRACHIAL LAMENESS BY "SEOIBUKURO", A KIND OF KNAPSACK, AND IST CHIEF CAUSE.....	TADAAKI SHIMAMOTO et al (635)
CLINICAL AND EXPERIMENTAL STUDIES ON OSTEOPLASTIC LAMINECTOMY	HIDEKAZU FUJITA (643)
A TRIAL OF STANDARD TABLE OF POSTOPERATIVE DIET AND ITS BILL OF FARE.....	TADAAKI SHIMAMOTO et al (662)
TYPICAL CANCER OF APPENDIX. REPORT OF A CASE.....	TOMOAKI GENGA et al (672)
HEMORRHAGE OCCURRED IN THE BILIARY TRACT WITH INDISTINCT CAUSES. REPORT OF A CASE	YASUSHI TSUDA et al (676)

REGARDING THE OSTEOCHONDRITIS DISSECANS.....	YASUJI ARIHARA et al (680)
SCIATIC PAIN CAUSED BY ISOLATED PIECE FROM INTERVERTEBRAL DISC.....	HIDEO DOI (687)
SUCCESSFUL REMOVAL OF A BRONCHIAL CARCINOMA REPORT OF A CASE	TAKESHI OGATA (691)
CHANGES OF NERVOUS ELEMENTS WITHIN THE MUSCLE OF THE INACTIVITY-ATROPHY	YOSHITO KIRITA (697)

Index of Volume 21 and 22

- A**
- abdominal trauma.....21-89
 absorptive function, gastro-intestinal tract... 500
 adhesion, postoperative..... 310
 adrenal function..... 132
 adrenocortical hormone..... 529
 allergy, brain abscess..... 21-14
 amylase (serum)..... 346
 Ando, K. 542
 anesthesia, cerebral cortex..... 124
 antibody, in cerebrospinal fluid..... 193
 Aoyagi, Y. 575
 appendix, carcinoma..... 672
 arachnoiditis, intracranial..... 625
 Araki, C. 1
 Arihara, Y.....415, 680
 Asada, S.....21-1, 77, 217, 285
 Asoh, H..... 310
 autonomic nerve, chemical transmission..... 111
- B**
- basaloma, mediastinum..... 551
 BCG..... 321
 B. E. S., balanced electrolyte solution..... 542
 biliary tract, hemorrhage..... 676
 brain abscess, allergy.....21-14
 brain, electrocution..... 609
 brachial lameness..... 635
 bronchial carcinoma..... 691
 bronchial system, construction..... 105
- C**
- cancer, appendix..... 672
 ———, bronchial..... 691
 ———, esophagus.....44
 cerebral cortex, anesthesia..... 124
 cerebrospinal fluid, antibody..... 193
 colitis, ulcerative..... 556
 cortical stimulation, gastro-intestinal motility
 251
 Crohn's disease..... 382
 cutaneous nerve, leprosy..... 525
- D**
- dead cavity, treatment..... 148
 debridement, tuberculous focus.....148, 509
 dermoid cyst, mediastinum.....21-84
 ———, retroperitoneal..... 159
 diet, postoperative..... 662
 digestive function, pancreatoduodenectomy... 500
- Doi, H. 687
 dual innervation, esophagus..... 439
- E**
- electric currents..... 446
 electrocution, brain..... 609
 esophagus, cancer.....44
 ———, dual afferent innervation..... 439
 ———, idiopathic dilatation..... 491
 exostosis, alar scapulae..... 295
- F**
- fat, intravenous infusion.....21-1, 77, 217
 fracture, pelvis..... 396
 ———, sportsmen..... 392
 Fujita, H.....643, 654, 680
 Fukuda, T. 525
- G**
- gastro-intestinal motility, cortical stimulation
 251
 Genga, T. 672
 glioblastoma multiforme..... 614
 gout.....21-73
 grafts, full thickness..... 155
 granuloma, mediastinum..... 285
- H**
- Hakamada, B. 290
 Hamano, K. 500
 Handa, H. 542
 Hashino, H. 676
 Hatakoshi, M.446, 609
 Hattori, S.21-73, 91, 335, 459, 466, 472, 546
 Hayashi, T.....21-90
 head injuries, statistical..... 231
 hemiplegia, skelet muscle in..... 406
 Hikasa, Y.....21-1
 Hoshino, N. 145
 Huang, Y. S..... 614
 hysterical symptom, in surgery..... 1
- I**
- Iida, S. 579
 ileitis, regional..... 388
 immunization, lung.....321, 575
 inactivity-atrophy, muscle..... 697
 infantile paralysis, spinal.....415, 563
 intervertebral disc, isolated piece..... 687
 ———, protrusion.....40, 546
 intestinal perforation.....21-89

Iseda, Y. 551

K

Kamegai, T. 431
 Kasai, J. 21-58, 392
 Katsuda, Y. 111
 Katsura, H. 662
 Kawakita, H. 206
 kidney function, in blood transfusion 30
 Kimura, C. 59
 Kinoshita, S. 44
 Kirita, Y. 148, 155, 269, 480, 697
 knapsack 635
 Koga, K. 382
 Kokuga, H. 206
 Konda, K. 124
 Kondo, E. 303
 Kotera, T. 355, 368, 559
 Kubota, H. 206
 Kuroda, H. 21-89
 Kuwabara, M. 635

L

laminectomy, osteoplastic 643, 654
 leprosy, cutaneous nerve 525
 liver function 21-47, 19
 lung, immunization 321, 575
 lung-lobules 105

M

Marui, K. 155
 Masaki, T. 401
 Matsuki, G. 30
 medulla oblongata, electric currents 446
 meningitides, experimental 193
 meningitis, ring-like cell 21-29
 metastasis, basalioma 551
 ———, cancer 44
 methylene blue staining 525
 Miyamura, K. 206
 Miyaoka, T. 388, 556
 Mori, M. 459, 466
 Moriyama, M. 40
 myelography, disturbances 459, 466

N

Nagasawa, N. 105
 Nakada, K. 21-1
 Nakajima, T. 529
 Nakajima, H. 148
 Nakatani, T. 132, 529
 Narita, S. 206
 nerve ending, skeletal muscle

..... 303, 355, 406, 563
 nerve elements, skeletal muscle 276, 374, 697
 neuritis, sciatic 368
 Noda, F. 542

O

Oba, K. 21-34, 7
 Ogata, T. 542, 691
 Okada S. 392
 Okamoto, H. 105
 Okazaki, T. 231
 Ono, H. 251
 Otani, H. 509, 533
 osteochondritis dissecans 680
 osteoplastic laminectomy 643

P

pain, abdominal 59
 ———, experiments 21-34, 7
 pancreato-duodenectomy, amylase 346
 ———, digestive and absor-
 ptive function 500
 peripheral nerve, skeletal muscle 480
 pinealoma, ectopic 145
 pneumothorax 105
 protein, pus serum 206
 pus serum, protein 206

R

reticuloma 21-90
 Rh factor 179
 Richard's disease 40
 ring-like cell, meningitis 21-29

S

sarcoma, intestinal 382
 Sato, T. 21-84
 Sawamura, S. 672
 scapula, congenital elevation 559
 sciatic pain, intervertebral disc 687
 seibukuro 635
 Shimamoto, T. 635, 662
 shock, reflex 579
 skeletal muscle, nerve ending
 303, 355, 406, 563
 ———, nervous elements 276, 374
 ———, peripheral nerve 480
 snapping shoulder 21-78
 Soma, H. 295
 spinal cord, electric currents 440
 spinal ganglia, electric currents 440
 spine, destruction 91, 335, 472
 splenoma 159

Sugimoto, Y.	321
Sumi, H.	193

T

Tan, N.	542
Tanabe, Y.	159
Tanaka, N.	439, 491
tendon-muscle spindle	269
tension, muscle	276, 374
tetanus	67
Teshima, S.	21-47, 21-78, 19
Toyama, T.	21-14, 21-29
transfusion, reactions	179
———, stored blood	30
Tsuda, Y.	676
Tsukada, A.	21-1
tuberculosis, bone and joint	
———	21-47, 21-58, 19, 509, 533
———, iliosacral joint	148
———, pulmonary	132, 529
———, urinary	401

U

Ueno, H.	346
ulcer, gastro-intestinal	431
urinary bladder, traumatic rupture	290

V

vagotomy, gastric	431
vitamine C, pulmonary tuberculosis	529

Y

Yamashita, M.	105
Yokoi, W.	67
Yokota, T.	40
Yokoyama, I.	30, 179
Yorishima, H.	625
Yoshikawa, E.	276, 374, 406, 559, 563
Yoshikawa, Y.	662
Yoshimine, Y.	396

Z

Zaitsu, A.	21-1
------------	------